確定申告書の記載手順

○ 「**確定申告書**」は、「**申告書Ｂ第一表、第二表**」及び「**申告書第三表（分離課税用）**」の申告書用紙を使用します。ここでは、【事例１】（４ページから11ページ）に基づいて作成した「**申告書Ｂ第一表、第二表**」及び「**申告書第三表（分離課税用）**」を示して、申告書の記載手順を説明します。

○ 記載手順は、矢印と番号（❶から❼）で記載箇所ごとに表示しています。各記載箇所の記載方法の詳細は、各【事例】をご覧ください。

なお、「**確定申告書**」の作成に先立って、「**株式等に係る譲渡所得等の金額の計算明細書**」などの各種明細書（国税庁ホームページ【**www.nta.go.jp**】からダウンロードできます。なお、税務署にも用意してあります。）を作成します。

（記載した部分は、便宜上、**青色**で印刷しています。）

申告書記載に当たってのお願い

記載に当たっては、次の点についてのご協力をお願いいたします。

1　申告書等は、黒いインクの**ボールペン**で書いてください。
　なお、申告書は複写式となっていますが、２枚目(控用)は取り外して使用しても差し支えありません。

2　フリガナは、濁点「゛」半濁点「゜」は**一字分**とし、姓と名の間は**一字空けて**ください。

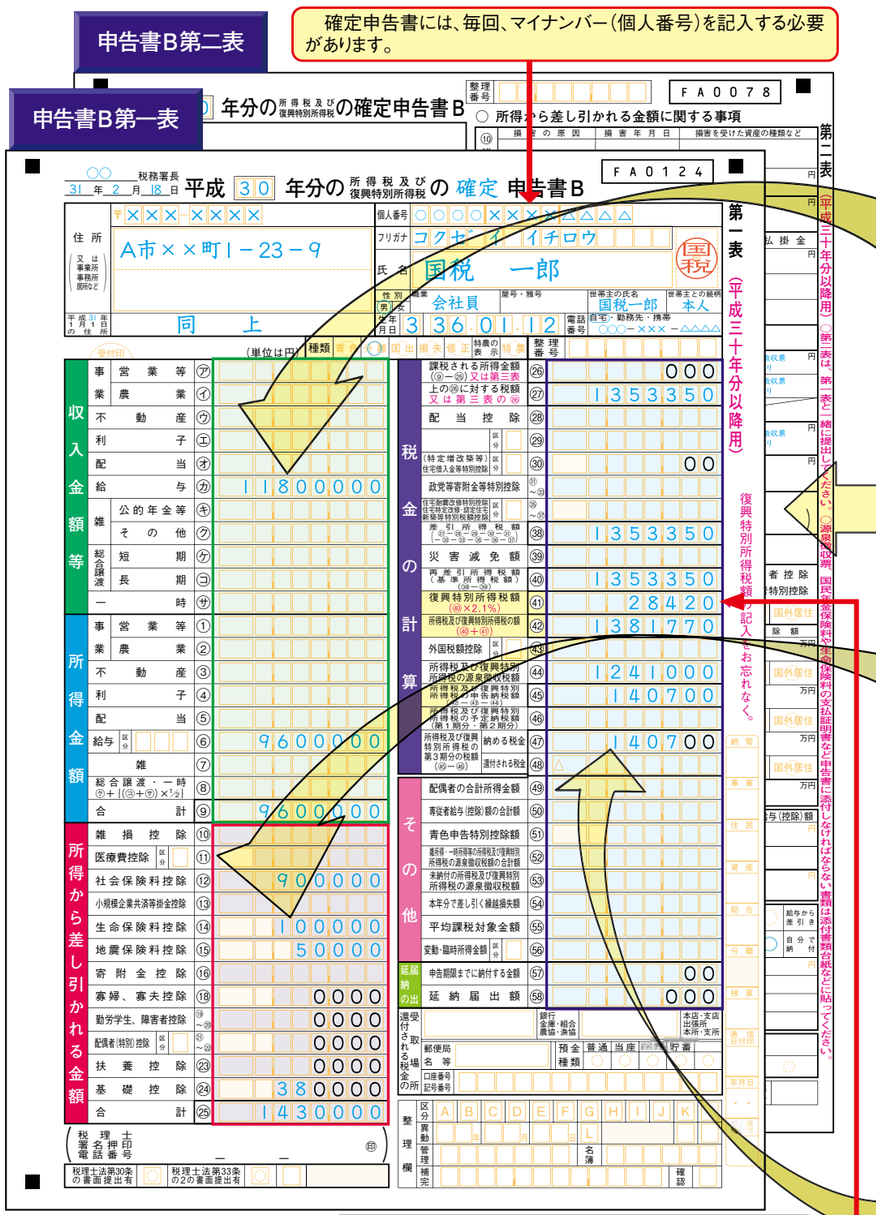
3　マス目が設けられている記載欄に数字を記入する際には、右の記載例にならってマス目の中に丁寧に書いてください。
　なお、１億円以上の金額がある場合は、右の記載例にならって書いてください。

【記載例】 縦線1本　すきまをあける　上に突き抜ける　角をつくる
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9　閉じる

【記載例】（金額が1,234,500,000円の場合）
1 2 3 4 5 0 0 0 0 0

4　記入事項を訂正する場合には、二重線で抹消し、その上の欄などの余白に適宜書いてください。

【記載例】
配当　オ　123000
給与　カ　123000



記載手順

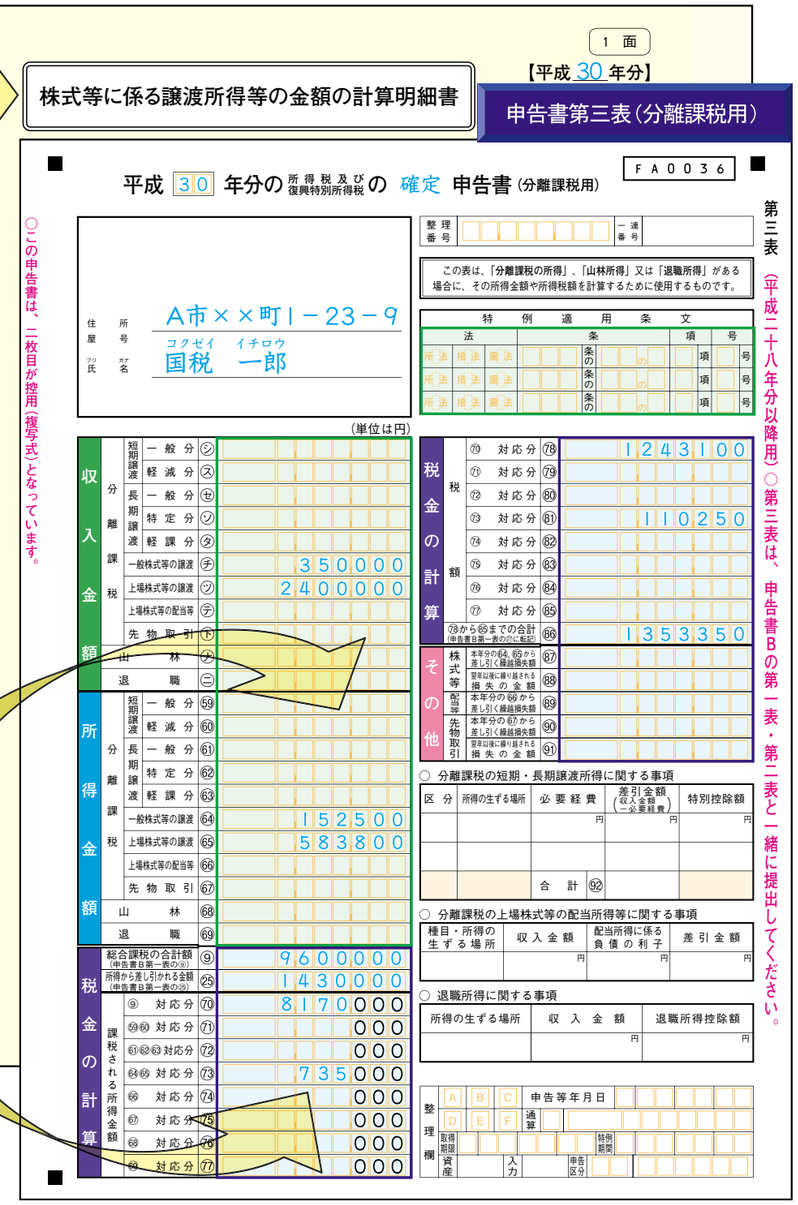
❶ 「株式等に係る譲渡所得等の金額の計算明細書」等を作成します。（4～5、12～13、18～19、24～25、30～34ページ参照）

❷ 第一表の **収入金額等** と **所得金額** の箇所を書きます。（6、14、20、26ページ参照）

❸ 第二表を作成します。
第二表は、❷及び❹の記載と併せて作成します。
（第二表の記載例は、7、21、27ページを参照してください。）

❹ 第一表の **所得から差し引かれる金額** の箇所を書きます。（8ページ参照）

❺ 第三表の分離課税の **収入金額** や **所得金額** などの箇所を書きます。（9、15、22、28ページ参照）

❻ 第三表の **税金の計算**、**その他** の箇所を書きます。（10、16、23、29ページ参照）

❼ 第一表の **税金の計算**、**その他** などの箇所を書きます。（11、17、23、29ページ参照）